



作業部会共同田での田植え



夏の風景



総会で方針を確認



部会のもち米を使った餅つき

綾部市

忠町農家組合作業部会 環境保全活動

自然豊かな故郷の美しい風景を
次世代へ継承していきたい。

- 地元産堆肥の施用、有機農業、長期中干しなど環境にやさしい農業を実践
- 作業部会が集落内の耕作が難しい圃場を管理し、栽培したもち米を使って、餅つき大会を実施することで、地域コミュニケーションが活発化
- 活動を通じて、環境にやさしい農業の新規取組者が増加し、取組面積も拡大



京都府知事賞





完熟堆肥の散布



部会員が参加する講習会



収穫風景



地域ブランド米「京みのり」

南丹市 JA京都園部支店 振興部会水稲部会

環境に配慮した地域ブランド米の
生産を続けていきたい

- 地元産の完熟堆肥の施用など環境にやさしい農業を実践
- 毎年の講習会実施やJA営農指導員による新規農家への技術指導を通して生産技術向上の努力を継続
- 部会で栽培した特別栽培米を「京みのり」として販売し、地域ブランド米として定着

京都府農業協同組合中央会長賞





京都府農業会議会長賞



れんげが咲いている景観は町でも有名になりつつある



地域の子ども達と田植体験（左）、収穫体験（右）

与謝野町 中地地区活動組織

持続可能な農業の実践者を広げ、
農地を守り続けたい。

- れんげのすき込みや有機農業など環境にやさしい農業を実践
- 小学校と連携し、地域の子ども達に環境にやさしい農業を宣伝することで、地域住民が農業について関心を持ってもらう機会を創出
- 新たな販路の拡大として海外(台湾)に輸出